

ひとりの大阪市民の寄付により完成した大阪市中央公会堂
公会堂の寄贈者・岩本栄之助

1906(明治39)年、家督を継いで北浜の株式仲買人となった岩本栄之助は、日露戦争終結後の暴騰相場で窮地に陥った仲買人仲間を救い、自らも莫大な利益を得ました。



「北浜の恩人」とたたえられるようになった栄之助は、1909(明治42)年、渋沢栄一が率いる「渡米実業団」に参加。米国の富豪の多くが財産を慈善事業などに投じていることに強い感銘を受け、帰国後に大阪市へ百万円の寄付を申し出ます。ところが、この寄付金をもとに始まった公会堂の建設工事が進む1916(大正5)年、第一次世界大戦の影響による相場で栄之助は莫大な損失を被ります。寄付金を少しでも返してもらったらという声にも栄之助は、「一度寄付したものを返せというのは大阪商人の恥」としてこれを拒否。その年の10月、39歳の若さで自ら命を絶しました。その後も建設工事は続けられ、栄之助が夢見た公会堂は1918(大正7)年11月に開館の日を迎えました。

大阪の文化・芸術の発展に深く関わってきた公会堂



- 【主な公演等】
- 1919(大正8)年 ロシア歌劇団によるオペラ「アイダ」公演
 - 1922(大正11)年 オペラ歌手・フェオドル・シャリアピン 独唱会
 - 1923(大正12)年 イタリア歌劇団によるオペラ「椿姫」公演
 - 声楽家・三浦環主演によるオペラ「お蝶夫人」公演
 - 1931(昭和6)年 山田耕作 帰朝記念演奏会
 - 1937(昭和12)年 社会福祉事業家・ヘレン・ケラー 講演会
 - 1997(平成9)年 ゴルバチョフ 元ソ連大統領 講演会

左/「ヘレンケラー講演会ポスター」(社会福祉法人日本ライトハウス蔵)
右/「オペラ「お蝶夫人」公演チラシ」(個人蔵)

平成の保存再生工事

公会堂の開館から半世紀を経た頃には老朽化や耐震性の不足が問題化し、一時は取り壊しの危機もありました。しかし、各界の有識者や多くの市民による保存運動が実を結び、ついに建物の永久保存が議決されます。また、再生事業費の一部として市民や企業から多くの募金が寄せられました。そして1999(平成11)年から3年半をかけた大規模な保存再生工事により、壮麗な創建当初の姿がよみがえりました。



「生きた重要文化財」として愛される公会堂

平成の保存再生工事完了後の2002(平成14)年12月、中之島の景観に欠かせない美しい外観と内部意匠が歴史的建築物として極めて貴重であるとの高い評価を受け、大阪市中央公会堂は公会堂建築物として西日本で初めて、国の重要文化財に指定されました。「誰もが使えるものを」という岩本栄之助の想いが込められた公会堂は、中之島のシンボルであるとともに、今なお多くの人々が集う公共施設として活用され続けています。

予約制 公会堂スタッフによる「館内ガイドツアー」のご案内

「展示室」にて公会堂が歩んできた歴史をご紹介します、「特別室」をご案内いたします。創建当初、貴賓室だった「特別室」で、百年の時の流れに思いを馳せてみませんか。



- 【お申し込み方法】
各開催日の前々月1日より受付。
●WEB 24時間受付・大阪市生涯学習情報提供システム「いちょうネット」よりキーワード「館内ガイドツアー」で検索して、お申し込みください。
●電話 06-6208-2002
※受付時間 9:30-20:00

予約制 施設利用をお考えの方へ

大阪市中央公会堂には、少人数向けの会議室をはじめ、個性あふれる意匠に彩られた3つの集會室、そして特別室まで、各種目的でご利用いただけるお部屋が16部屋ございます。

※詳細については、窓口または右のQRコードからご確認ください。空き状況等は大阪市生涯学習情報提供システム内にてご案内しています。(日別検索)



大阪市中央公会堂

〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-27

【ご予約・お問い合わせ】TEL:06-6208-2002(9:30-20:00) FAX:06-6208-2003
【開館時間】9:30-21:30 【休館日】毎月第4火曜日(祝日の場合は直後の平日)
【ホームページ】<https://osaka-chuokaido.jp/>



【交通アクセス】
Osaka Metro地下鉄御堂筋線/京阪電鉄本線「淀屋橋」駅下車。1番出口より歩いて約5分。
京阪電鉄中之島線「なにわ橋」駅下車。1番出口より歩いて約1分。
地下鉄堺筋線「北浜」駅下車。19番出口より歩いて約3分。



大阪市中央公会堂
竣工:1918年(大正7年)
原案:岡田信一郎
実施設計:辰野金吾、片岡安
階数:地下1階、地上3階
構造:鉄骨煉瓦造(屋根鉄骨造)、
基礎免震、鉄筋コンクリート造



OSAKA CITY CENTRAL PUBLIC HALL

大阪市中央公会堂

国指定重要文化財

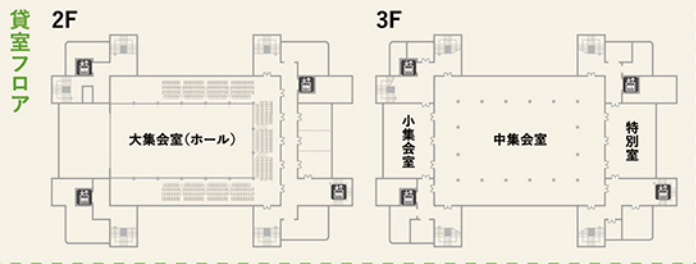
100年の時を刻む重要文化財でありながら、貸室としてご利用いただける「生きた重要文化財」です。

大集会室

約1世紀にわたり、国際的な一流アーティストによるオペラやコンサートのほか、世界的な著名人の講演会が行われた歴史あるホールです。創建当時の姿にこだわった壮麗な内装や、現代的な活用に対応するための工夫が施されたホールは、当館の象徴といえます。

特別室

和と洋を融合させ、今では再現できない職人の技巧が施されたお部屋は、そのものが芸術品といわれています。創建当時、貴賓室として使用されていました。



G 東正面玄関

ファサード(正面)中央の半円アーチは外観デザインを特徴づける大きな要素のひとつとなっています。屋根上には商業の神様とされるメルキュール(左)と、科学・工芸・平和などの女神とされるミネルバ(右)の神像が設置されています。当初の神像は第二次世界大戦中の金属供出により失われていましたが、保存再生工事の際、過去の資料をもとに復元制作されました。



H 展示室

岩本栄之助ゆかりの品々の展示をはじめ、100年余り続く大阪市中央公会堂の歴史と、各分野の専門家や職人技の粋を集めて実施された平成の保存再生工事について分かりやすく解説しています。(展示の一部は定期的に更新しています。)

自由見学エリア・見どころ

公会堂には創建当時の意匠や設備がたくさん残っています。ぜひ、自分だけのお気に入りを探してみてください。



A 煉瓦造りの地中煙道

創建当時に使われていた石炭炊きポイラーからの排気を通すアーチ積み煙道の一部を切り取ったものです。

B 保存椅子

大集会室2階に設置されていた座席を移設したものです。座板の裏に帽子掛けとみられる金具が残っている椅子もあります。



C 松杭

創建当時、地盤強化と建築基礎として地中に約4,000本打ち込まれていました。



D 南北出屋根

岩本栄之助が、「雨天の際の公衆のために」と特に設けさせた出屋根です。



E 外壁煉瓦

花崗岩の白いラインとのコントラストが美しい外壁の煉瓦は、薄いタイル状の「化粧煉瓦」が貼られたものです。



F 定礎石

東正面玄関に向かって左の角には、渋沢栄一の筆による文字が刻まれた定礎石があります。

I RESTAURANT「中之島ソーシャルイート アウェイク」



和の素材を用いた、クールモダンなフレンチ・イタリアンの料理を提供。パーティの2次会や会議後の懇親会など、大人数での貸切予約にも対応しています。創建当初、この空間は「男子酒場」「女子酒場」という名称で二つに分けられ、壁で仕切られていました。

電話 06-6233-9660

<https://www.nakanoshima-social-eat-awake.jp/>



公会堂オリジナルグッズのご案内

プレゼントや催事の記念品などにも最適なオリジナルグッズを販売しております。



クリアファイル公会堂 278円(税抜)
白い紙を挟むと夜景がお昼の景色に!

中之島ファヤージュ 各602円(税抜)
オリジナルラベル仕入り焼き菓子です。

ポストカード8枚セット 800円(税抜)
公会堂を彩る意匠を網羅したポストカードです。